

ULTRAPROBE® 401 Digital Grease Caddy Pro

状態基準潤滑（CBL）を簡単に実践する

Ultraprobe® 401 Digital Grease Caddy Pro 潤滑管理を最適化し、軸受故障を防止

Ultraprobe® 401 Digital Grease Caddy Pro
超音波信号を可聴域に変換し、ユーザが軸受音を「聞いて」
状態を判断できるようにします。同時に、ディスプレイ上で
デシベル値の変化を視覚的に確認でき給脂中のグリース量を
把握し、適正なタイミングで給脂を停止できます。
過剰給脂を防ぎ、軸受の信頼性と寿命を延ばします。

The Ultraprobe® 401 Digital Grease Caddy Pro:

- 給脂を停止すべきタイミングを判断
- 給脂されたグリース量を測定
- 軸受の潤滑データをトレンド管理
- 軸受故障の原因を明らかにする手がかりを得る

この革新的なデジタル機器は、軸受の潤滑データを UE Systems の
データ管理システム「Ultratrend DMS」へシームレスに統合します。
ユーザーは軸受の状態や潤滑履歴を一元的に監視・管理することができます。



ほとんどのグリースガンに簡単に取り付け可能



LEDディスプレイと感度調整ダイヤルを装備



潤滑データをSDカードに保存可能



キャリングケース（別売り）



内蔵スポットライト



UP401用ホルスター



ヘルメット着用時も使えるヘッドセット

便利な追加機

- 2種類の表示パネル（dBおよびdB強度バーグラフ表示）
- カスタマイズ機能（18種類の設定メニュー）
- ルートデータのアップロード／ダウンロード機能
- 暗所作業に便利な前面内蔵ランプ
- 角度調整が容易なスイベルベース
- 高騒音環境に適したヘビーデューティヘッドフォン
- マグネット式トランスデューサとドッキングステーション（さまざまな環境での給脂・測定に対応）
- ベルトホルスター付きで携帯性にも優れる

多くの軸受故障の早期トラブルは、潤滑に起因しています。

超音波アシスト潤滑プログラムを導入することで、過給脂・給脂不足の両方を防止できます。

超音波アシスト潤滑による軸受故障防止の方法

成功する超音波アシスト潤滑プログラムには、2つの要素があります。

1つは Ultraprobe 9000、10,000、15,000、または Ultraprobe 401 Digital Grease Caddy Pro のようなデジタル点検装置です。

グリースが軸受内に充填されると、摩擦が増加し、それに伴い超音波レベルも上昇します。この変化を監視することで、適正な潤滑状態を判断することができます。

8 dB以上の上昇が確認された場合、潤滑状態に問題があると判断されます。

測定データはベースラインとして登録され、Digital Grease Caddy Pro に保存されます。

グリースアップ時には、音の変化を聞き取りながら適切なタイミングで給脂を停止できます。

過剰給脂や不足給脂を防ぎ、軸受の状態と潤滑履歴を継続的に管理することが可能です。

Ultraprobe® 401 Digital Grease Caddy Pro 仕様

ハウジング	グリースガンに直接取り付け可能 視覚および聴覚による適正給脂インジケータを装備
構造	PC + ABS樹脂
寸法	17.8 x 8.1 x 7.6 cm
動作温度	0°C ~ 50°C
回路	温度補償および真のRMS変換機能を備えた ソリッドステート・アナログおよびSMDデジタル回路
トランスデューサ	マグネット式圧電トランスデューサ
周波数応答	ピーク応答：約30 kHz
インジケータ	dB、バッテリー状態、16セグメントバーグラフ
メモリ	400箇所の測定データ保存可能
出力	校正済みヘテロダイン出力、デシベル（dB）
応答時間	
ディスプレイ	128 x 64 LCD（LEDバックライト付き）
電源	リチウムポリマー充電式バッテリー
ヘッドセット	高ノイズ環境対応ノイズアイソレーションヘッドセット 遮音性能は 23 dB超、ANSI／OSHA 規格に準拠または上回る性能
アタッチメント	カートリッジ式グリースガンのほとんどに適合するユニバーサル設計
重量	0.57 kg
保証	部品および工賃を含む 5年間保証

Digital Grease Caddy Pro は、ほとんどの標準的なグリースガンに簡単に取り付けられベルトホルスターで携行することも可能です。



www.uesystems.com/ja